



六小通信



令和6年1月10日
小平市立小平第六小学校
1月号
校長 屋代 弘一

みんなの笑顔が輝く学校～伝え合う楽しさや分かる喜び～

【学校教育目標】○元気でしょうぶな子 ○よく考えてやりぬく子 ○仲よくできる子 ○進んで働く子

この度の能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
また、一日も早い復興を心より強くお祈り申し上げます。

明けましておめでとうございます

校長 屋代 弘一

新年明けましておめでとうございます。

保護者・地域の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は、「甲辰(きのえたつ)」です。「甲(きのえ)」は十干の始まりであり、事物や生命の始まりを意味し、「辰(たつ)」は様々な物事の向上、成長など活気にあふれている様子を表します。天高くのぼる龍のように、辰年には、「運気の上昇」、「景気が上向く」といった言い伝えもあるそうです。

そんな辰年にあやかり、六小の子供たちがすすくと勢いよく成長できる一年にしていきたいと思います。

本日の始業式で、子供たちに「一年の計は元旦にあり」ということについて話をしました。

新しい年を迎えるこの節目をとらえて、「今年こそは…」と一年の決意をしたり、新しい目標を立てたりします。

そして、その目標の実現に向けて努力を積み重ねます。もしも目標を達成できなかった時に、どのように考えますか。実はここが一番大切です。「努力はむだだった」、「もう努力することはやめてしまおう」と考えますか。それは、違います。自分の力を高めようとする人は、その時に、「なぜうまくいかなかったのか」、「どうしたら達成できるのか」ということを考えて、新たな目標を決めて努力することを続けます。そういうことが目標に向かって努力をするということだと思います。(始業式校長講話より抜粋)

3学期は学年の締めくくりの時です。特に6年生は、「卒業」という大きな節目を迎えます。「自律」をテーマに、仲間と共に成長していくことができる3学期を過ごしてほしいと思います。また、1年生から5年生にとっても、次の学年に進むための大切な時期です。今の学年で身に付けるべきことをしっかりと学び、次の学年への歩みを進めてほしいと思います。本校では引き続き、「みんなの笑顔が輝く学校」をめざし、教職員一同全力で教育活動を進めてまいります。

保護者・地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1月の生活目標 「時間を守ろう」 生活保健部

6小には、1・2時間目の間、3・4時間目の間のチャイムがありません。これは、授業中に集中を切らさないためもありますが、時間の感覚を養う意味でも、また、自分で考えて行動するという意味でも、価値のあることだと思います。

実は、時間を守るためには、「今やることを今やる」ということが必要です。後回しにしてしまう習慣があると、どうしても時間は守れません。学校では集団生活という立場からこの目標を目指していきたいと思っています。御家庭でも、意識する1月にしていいただければと思います。

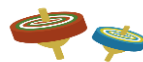
1月の教育相談日(スクールカウンセラー 重富) 10(水)、17日(水)、24日(水)

お知らせとお願い

- 体育館のエアコン工事に伴いまして、1月中、社教門を入ってから西側の通路は利用できませんので、ご注意ください。
- 学校でのケガや急な発熱時には保護者の方にご連絡することがあります。連絡がつくお電話番号が4月当初から変更になっている場合には、速やかに連絡帳でお知らせください。
- 学年の児童数により、新年度の学級数が決定します。転出入の予定は、分かり次第、速やかにお知らせください。



1月の行事予定



日	曜日	予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
9	火	D時程 始業式(代表児童:2年)	D4	D4	D4	D4	D4	D4
10	水	B時程 給食始 持久走集会(運動委) 持久走週間(~1/17)・月間始 小学校通級・特別支援教室指導始	4	B5	B5	B5	B5	B5
11	木	お話会 発育測定(1年) 委員会⑭(代表)	5	5	5	5	委6	委6
12	金	B時程 安全指導 発育測定(2年)	B5	B5	B6	B6	B6	B6
13	土							
14	日							
15	月	B時程 発育測定(3年)	B5	B5	B5	B6	B6	B6
16	火	B時程 朝会(生活指導1月) 放課後補習教室 発育測定(4年)	B5	B5	B6	B6	B6	B6
17	水	4時間授業(全) 児童集会(集会委) 発育測定(5年) 持久走週間終	4	4	4	4	4	4
18	木	読書タイム 避難訓練(4h) 発育測定(6年) クラブ⑫	5	5	5	ク6	ク6	ク6
19	金	たてわり交流会(中休み)	5	5	6	6	6	6
20	土	投げ方教室(1・2・3年対象、9:45~11:30)						
21	日							
22	月	B時程 セーフティ教室(6年)	B5	B5	B5	B6	B6	B6
23	火	B時程 朝会	B5	B5	B6	B6	B6	B6
24	水	B時程 六小まつりPR集会	4	B5	B5	B5	B5	B5
25	木	給食指導 六小まつり前日準備(3年:5h、4~6年:6h)	5	5	5	6	6	6
26	金	六小まつり	5	5	6	6	6	6
27	土	青少対地域交流会						
28	日							
29	月	B時程	B5	B5	B5	B6	B6	B6
30	火	B時程 朝会	B5	B5	B6	B6	B6	B6
31	水	B時程 飼育紹介集会(飼育委)	4	B5	B5	B5	B5	B5
1	木	お話会 校内書写展始(~2/16) 委員会⑮(代表)	5	5	5	5	委6	委6
2	金	算数タイム	5	5	6	6	6	6

学年の祭 2年生4年生

2年生は、生活科で野菜作りに取り組みました。学級園に、小松菜の種を植え、お世話と観察を続けました。

12月に入り、収穫の時期をむかえると、今年は例年になく立派な葉ぶりの小松菜が畑一面に育ち大豊作でした。

他日、完全無農薬で、育てた野菜の収穫を祝い、小松菜パーティーを開きました。小松菜を生地に練り込んだカップケーキを調理実習し、学年の皆で食べたことで、豊かな食生活についての楽しい思い出と、野菜の利用の工夫について深い理解をすすめることができました。

コロナ禍を経て、今年度改めて復活した取り組みを皆で楽しむことができたのは喜ばしい時間でした。

小松菜の栽培に力を貸していただいた加藤農園さんをはじめ、お手伝い頂いた保護者の方に心より感謝申し上げます。



4年生は、紙漉き体験を行いました。

国語「世界にほこる和紙」で学習した日本の技術を田村師匠と北村師匠から教えてもらいました。全員が一枚の紙を師匠と一緒に大切に漉きました。紙を漉く水の音だけが理科室に響きわたり、みんな和紙の世界に引き込まれていました。

子どもたちの感想で「こうぞを叩く時に、弁慶の歌をみんなで歌うのが楽しかったです。」「和紙を漉く時の水の音が忘れられません。」「きれいな和紙が完成して感動しました。」などの感想が聞かれました。とても貴重な体験となりました。



六小の特別支援教育
一人一人輝く笑顔のため

気持ちの言葉って？

自分の気持ちを知ることは簡単なことではありません。また、気持ちは目に見えたりしないので、こういう気持ちなんだろうと思言言葉にしていきます。

しかし、子どもたちに自然と身につくものではなく、気持ちの言葉は周りから教えてもらう必要があります。気持ちの言葉を周りから教えてもらえない子どもは、自分や人の気持ちをうまく理解できない可能性があります。大人や周りなどから叱られたり、注意されてばかりで育った子どももまた、気持ちの言葉を学ぶことができないかもしれません。人の気持ちが分からないと表現しますが、実は気持ちの言葉を学んでいない場合もあります。

表現する方法として、

- ①絵本や紙芝居で人の気持ちの言葉を学ぶこともよいです。
- ②選択肢を与えて選ばせることも有効です。（「楽しい？面白い？」など二者択一で答えてもらう。難しいならば、「楽しい？」と聞き「うん」の返事が相づちを求める。）などがあげられます。

子どもに気持ちの言葉があること、それを表現していいことに気付かせます。言葉での表現が少しでもできるならば、気持ちを表すように促します。また表現できたら褒めるようにします。少しでも自信が持てるようになれば表現にチャレンジできるでしょう。

[参考文献：発達教育]